

京都府行財政改革支援等特別交付金 自己評価調書

団体名

与謝野町

2. 平成23年度 行財政改革支援等特別交付金事業の個別評価について

【小規模市町村支援・広域連携事業支援用 個別表】

事業分類	改革項目	事業名・実施項目							
小規模市町村支援	投資改革	廃棄物処理施設維持補修事業(長寿命化対策)							
事業着手前									
課題・現状	町内から排出される一般廃棄物を適正に処理し、生活環境を清潔に保全するため、廃棄物処理施設は、常に最良の状態に維持管理し、効率的に運用しなければならない。埋立地からの浸出水の処理工程は、有害物質の漏出を防ぐため極めて重要な過程であり、トラブルの未然防止、早期改善を図ることは必須である。 また、廃棄物を焼却処分できる設備は町内で1箇所しかなく、適切な維持管理を行うことで効率かつ安定的な運営を行う必要がある。								
事業概要	一般廃棄物最終処分場は、山間部窪地を遮水シートで覆い、雨水等を一箇所に集め汚水処理を行っている。 今回、埋立地である窪地に止水材注入による固化工事、遮水シートの補修工事や、汚水処理のための各設備の修繕等を行うことで、後年度の財政負担の軽減及び最終処分場としての機能の確保に資する。 また岩滝最終処分場の焼却炉も町内唯一の焼却設備であり、その安定稼動のために不具合のある部位の整備を行い、耐久性の強化を施す。								
期待される事業効果等	今回事業により遮水シートや汚水処理設備を調査し適切に整備することにより、汚水の浸出を防ぎ、環境保全が図られる。また、町内唯一の焼却設備である岩滝最終処分場の焼却炉も不具合箇所の整備を行い安定稼動を実現させることで、後年度の財政負担の軽減及び最終処分場としての機能の確保に資する。								
事業実績									
取組状況	廃棄物処理場は、山間部窪地を遮水シートで覆い、雨水等を一箇所に集め汚水処理を行っている。 埋立地である窪地に止水材注入による固化工事、遮水シートの補修工事や、汚水処理のための各設備の修繕等を行うことで、施設の長寿命化を図り、後年度の財政負担の軽減及び最終処分場としての機能の確保に資する。 廃棄物処理場内にある焼却炉も安定稼動しているものは町内で1つであり、不具合のある部位の整備を行い、耐久性の強化を施す。								
主な実績数値 (出来高数値等)	野田川最終処分場遮水シート修繕、岩滝最終処分場PH調整攪拌機修繕、与謝野町一般廃棄物最終処分場脱室槽攪拌装置修繕、野田川最終処分場浸出水処理施設修繕、岩滝最終処分場焼却炉修繕								
期待される事業効果等 に対する達成状況	達成	(左の理由)							
		本事業実施により、箇所に見合った適切な処置を施すことで、緊急を有する不具合にいち早く対応でき、廃棄物処理施設の長寿命化に繋がっているとすることができる。財政負担の軽減効果は後年度達成される見込みである。							
計画数値の内容	廃棄物処理場整備事業費(千円) 長寿命化対策を行うことで、抑制できる事業費								
年度	23	24	25	26	27	28	29	30	
本事業を行わなかった場合に係る経費等(a)	3,000	8,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
本事業の実績額(b)	11,310	5,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
行革効果(a)-(b)	8,310	3,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	

(記載要領)

- 1 事業毎に調書を作成すること
- 2 「期待される事業効果等に対する達成状況」については、「達成」、「未達成」を記入し、その理由を右欄に記載すること。